

# 平成28年度水道事業会計決算見込み

平成28年度の水道事業は、地震などの災害に対する備えの推進と良質な水道水を蛇口までお届けすることを主たる事業目標とし、更なる経営の合理化を図りつつ各種事業を実施しました。主な内容は、市内に布設している配水管の耐震化事業、浄水設備を安定的に稼働させるための中央制御設備更新事業および良質な水道水をお届けするための鉛給水管解消事業などです。経営状況は、収益は前年度に比べて水道料金や加入金の減収により減少、費用は事務改善による人件費など事業経費の抑制を図ったことなどにより減少となり、純利益は1億5,016万円を計上しました。

問水道局総務課 TEL06-6991-6774

### 事業の業務概況

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
給水人口(人)	144,849	144,335	143,829
給水戸数(戸)	69,968	70,336	70,714
配水量(万m <sup>3</sup> )	1,689	1,668	1,657
有収水量(万m <sup>3</sup> )	1,582	1,569	1,562
有収率(%)	93.7	94.1	94.3
給水原価(m <sup>3</sup> 当たり)	165円41銭	159円93銭	155円84銭
供給単価(m <sup>3</sup> 当たり)	156円15銭	155円77銭	154円90銭

### 損益計算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	平成28年度	平成27年度	平成28年度
営業費用	21億6,653万円	営業収益	24億9,212万円
製造費用	5億3,572万円	うち料金収入	24億1,916万円
供給費用	5億3,057万円		
一般管理費	11億 24万円		
営業外費用	3億1,157万円	営業外収益	1億3,764万円
うち支払利息	2億3,323万円	うち加入金	9,924万円
特別損失	150万円		
当年度純利益	1億5,016万円		
合計	26億2,976万円	合計	26億2,976万円

### 平成29年度水道事業会計予算執行状況

平成29年7月31日現在

区分	予算額	執行額	執行率
収入			
水道料金収入	26億2,529万円	8億6,470万円	32.9%
その他の収入	8億5,180万円	6,705万円	7.9%
計	34億7,709万円	9億3,175万円	26.8%
支出			
製造費用	6億9,655万円	1億4,945万円	21.5%
供給費用	6億 447万円	1億5,358万円	25.4%
一般管理費など	15億1,232万円	3億4,164万円	21.9%
建設費用	8億6,053万円	2,725万円	3.2%
企業債償還金	8億 378万円	2,815万円	3.5%
計	44億7,765万円	7億 7万円	15.6%

### 事業の業務概況

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
処理区域内人口(人)	144,831	144,317	143,811
水洗化人口(人)	144,795	144,285	143,801
水洗化率(%)	100.0%	100.0%	100.0%
総処理水量(万m <sup>3</sup> )	2,607	2,773	2,634
有収水量(万m <sup>3</sup> )	1,641	1,631	1,624

### 損益計算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	平成28年度	平成27年度	平成28年度
営業費用	29億8,911万円	営業収益	34億5,877万円
維持管理費	8億6,837万円	うち使用料収入	21億9,942万円
一般管理費	21億2,074万円		
営業外費用	3億3,938万円	営業外収益	7億1,371万円
うち支払利息	3億2,448万円	特別利益	142万円
特別損失	89万円		
当年度純利益	8億4,452万円		
合計	41億7,390万円	合計	41億7,390万円

### 平成29年度下水道事業会計予算執行状況

平成29年7月31日現在

区分	予算額	執行額	執行率
収入			
下水道使用料収入	23億5,000万円	7億7,603万円	33.0%
その他の収入	43億2,951万円	10億9,064万円	25.2%
計	66億7,951万円	18億6,667万円	27.9%
支出			
維持管理費	11億1,079万円	2億3,951万円	21.6%
一般管理費など	28億4,333万円	7億8,298万円	27.5%
建設費用	22億 327万円	2,855万円	1.3%
企業債償還金	12億4,543万円	7,364万円	5.9%
計	74億 282万円	11億2,468万円	15.2%

# 平成28年度下水道事業会計決算見込み

平成28年度の下水道事業は、良好な公衆衛生の保全および浸水被害の軽減を行う重要なインフラとして持続可能な経営のために、事業を実施しました。主な内容は、老朽化した管渠の改築および耐震化、災害時の避難場所となる学校のマンホールトイレの設置および老朽化した設備の更新工事などです。また、浸水対策事業として、放流幹線立坑築造工事にも着手しました。経営状況は、収益が41億7千390万円に対し、費用が33億2千983万円であったため、8億4千452万円の純利益を計上しました。

問下水道管理課 TEL06-6992-1747

### 貸借対照表

(平成29年3月31日)

固定資産	358億3,212万円	固定負債	129億4,926万円
うち土地	27億4,135万円	うち企業債	129億 827万円
うち構築物など	330億9,077万円	(平成30年度以降に償還するもの)	
流動資産	25億8,085万円	流動負債	20億9,533万円
うち現金預金	20億8,353万円	うち企業債	12億4,543万円
		(平成29年度に償還するもの)	
		繰延収益	126億3,733万円
		資本金	91億6,525万円
		剰余金	15億6,580万円
合計	384億1,297万円	合計	384億1,297万円

## STOP路上喫煙

周りに迷惑をかける路上喫煙はやめましょう。守口市路上喫煙の防止に関する条例により路上喫煙の防止に取り組んでいます。

- ①市内全域で、迷惑な路上喫煙をしないよう努めてください。
- ②平成29年7月1日から京阪電車守口市駅周辺・地下鉄守口市駅周辺は路上喫煙禁止区域です。

「禁止区域」内での路上喫煙はできません。

平成29年10月1日から禁止区域内で喫煙した違反者に対して、指導および勧告を行い、これに従わない場合は1千円の過料を科すことがあります。  
注 火を使わない加熱式たばこも、本条例の対象



問環境政策課 TEL06-6992-1511

## 猫の不妊・去勢手術費補助

市では、野良猫の数を増やさないと、ふん尿などによる生活環境の悪化の軽減のため、猫の不妊・去勢手術費用の一部を補助します。

### 補助要件

- ▽守口市に住民登録を有している人
- ▽申請日において、守口市税の滞納がない
- ▽市民が飼養している「飼猫」もつく

は市内に生息する「所有者が不明の猫」が対象

▽手術は市内の動物病院に限る

▽所有者不明猫(メス)1匹につき1万円、(オス)1匹につき8千円

▽飼い猫1匹につき3千500円

注 事前申請が必要。飼い猫については、同一年度内において同一世帯につき2匹まで。手術費が補助額を下回る場合は、その実費額となります。所有者不明猫に不妊・去勢手術をされる人に捕獲器の貸し出しを行っています。

### 申請期間

平成30年2月28日(水)まで

詳しくは、市ホームページをご覧ください。ただ、問い合わせください。

## 平成28年度クリーンセンター

### ダイオキシン類調査結果

市クリーンセンターごみ焼却施設からのダイオキシン類濃度は左表のとおりで、いずれも排出基準を下回りました。

1 排出ガス	施設名	測定日	測定結果	排出基準
	第4号炉	平成28年9月21日	0.05	1 (H14.12.1以降) (単位: ng-TEQ/Nm <sup>3</sup> )
2 集じん器灰(飛灰)	施設名	測定日	測定結果	排出基準
	第4号炉	平成29年1月6日	0.39	3 (H14.12.1以降) (単位: ng-TEQ/g)
3 焼却灰	施設名	測定日	測定結果	排出基準
	第4号炉	平成29年1月6日	0.012	3 (H14.12.1以降) (単位: ng-TEQ/g)
4 排水	施設名	測定日	測定結果	排出基準
	放流水	平成28年7月8日	0.008	10 (単位: pg-TEQ/l)

用語説明	TEQ: 毒性等量。ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中で最強の毒性を有する2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラ-ジオキシンの量に換算した量として表していることを示す符号
	Nm <sup>3</sup> (ノルマル立方メートル): 0℃、1気圧時の1m <sup>3</sup> を表す単位
	pg (ピコグラム): 1兆分の1gを表す単位
	ng (ナノグラム): 10億分の1gを表す単位

## 「猫の手術費補助」の巻



**レッツくりあ 85**  
むつろ 実結  
作 六倉 実結  
守口市ごみ減量キャラクター「くりあ」の生みの親である六倉さんの作品です。